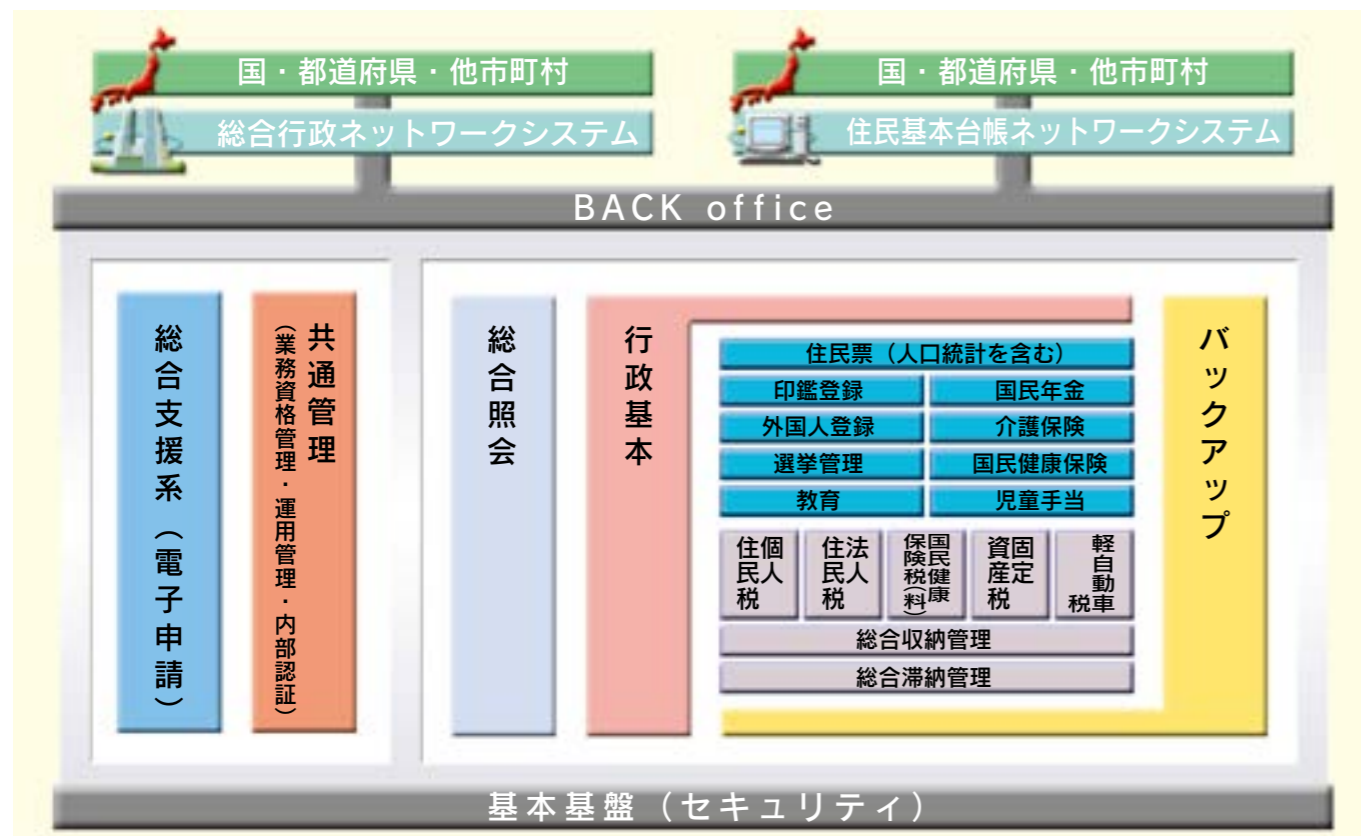


◆ Acrocity 住民情報システムの構成



◆ Acrocity 住民情報システムの特長

① 電子自治体に対応可能な本格的なインターネット型システム

- 特定のプラットフォームに依存しない (共通のアプリケーション) … 全国初Linuxでも稼動
- 3階層構造: DB層、AP層、プレゼンテーション層
- OSのバージョンUPにも対応 (継承性・拡張性を重要視)

② オブジェクト指向のコンポーネント化されたシステム構造

- 共通機能の部品化
- 法改正や年2回の定期レベルアップ等システム保守面における効率性の追求
- 共通情報のDB化 (総合行政基本) と外部インターフェース公開

③ 共同利用型への対応

- ASP運用サービスへの対応
- 1システム複数自治体利用 (ホスティングサービス)

④ 強固なセキュリティ対策

- ID/パスワード、ICカード、指紋認証など
- 個人の資格に応じたアクセス制限、表示制限

⑤ 住民サービスと事務の効率化を徹底して追求

- ワンストップサービス (総合窓口・電子申請連携) への対応
- 共通基盤上での業務追加等拡張性
- 多彩な機能による操作性・運用性の向上

■ Acrocity及びAcrocity関連商品の商標及びロゴは行政システム九州株式会社の登録商標です。■ Java及び全てのJava関連の商標及びロゴは、米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。■ このカタログの内容は2012年8月現在のものです。■ 製品の仕様及び機能は予告なく変更させていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。■ その他記載されている製品名は、各社の登録商標または商標です。■ その他、本資料に記載されているシステム名、製品名などには必ずしも商標表示 (TM・R) を付記していません。■ 本商品を輸出する場合には外国為替及び外国貿易法などの規則をご確認の上、必要な手続きをお取りください。



<http://www.uchida.co.jp/>

ご用命は信頼ある……

内田洋行 公共本部

■ 官公自治体ソリューション事業部

東京 〒135-0016 東京都江東区東陽2-3-25 大阪 〒540-8520 大阪市中央区和泉町2-2-2
ソリューション営業部 ☎ 03(5634)6626 ソリューション営業部 ☎ 06(6920)2742

*当カタログ掲載内容 (仕様、価格等) は諸般の事情により予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

DS・2253-2・1302c10TK

UCHIDA

Acrocity

電子自治体ソリューションを実現する住民情報システム



Acrocity 住民情報システムは、Web・Java・XMLの技術と長年養われてきた業務知識を最大限に活用し、電子自治体に対応するための基幹業務パッケージです。



「Acrocity 住民情報システム」は、住民本位の視点に立った開発思想を第一とし、自治体における業務の効率化や様々なコスト削減をテーマとして開発したシステムです。
「Acrocity 住民情報システム」の導入効果として、住民サービスの更なる向上、事務改善、コスト削減をお約束いたします。



I 共通統合データベース（行政基本）による効果

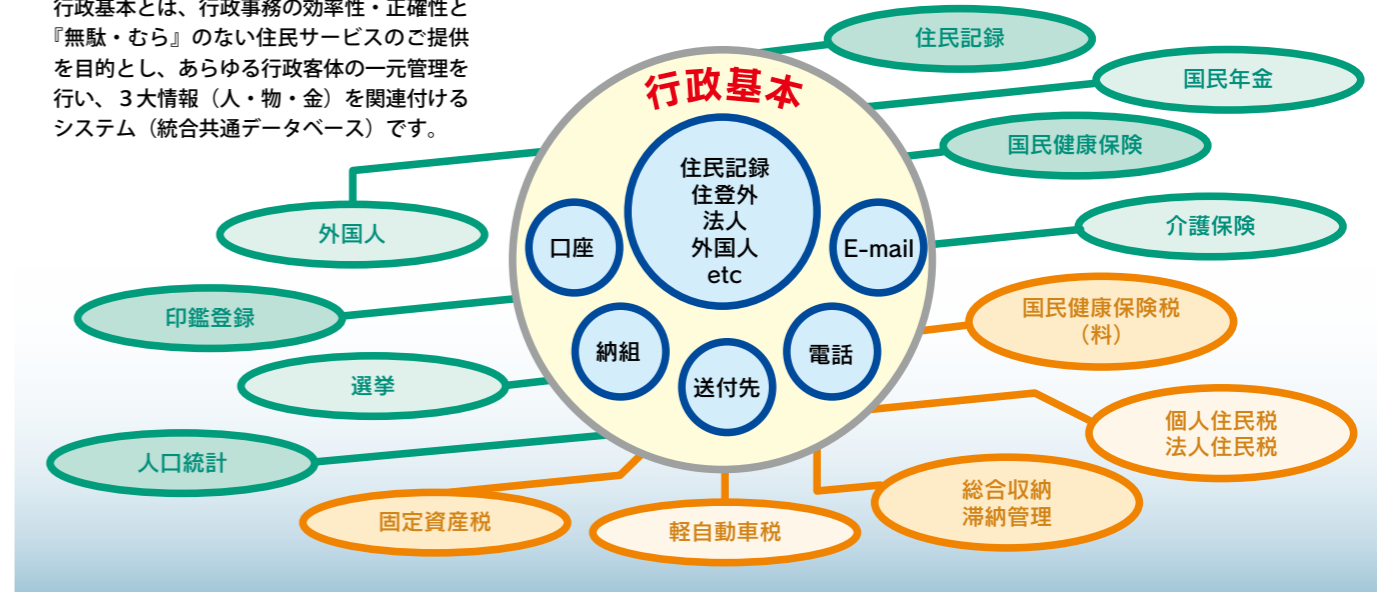
業務で必要とされる様々なシステムのデータベースを一元管理することによって、1台の端末で必要とされる複数の業務システムを使用することができます。これにより、総合窓口システム実現・ワンストップサービス実現などのフレキシブルな運用が可能となり、来庁者にとってはスムーズに目的を果たすことができるなど住民サービス向上への貢献が可能です。また、職員様にとってもデータの管理が容易になり、業務（システム）間連携にかかるコストを抑制できます。

II 完成度の高いパッケージの導入とレベルアップによる効果

これまでのシステム開発導入実績により様々なご要望をパッケージに反映させております。今後も全国のお客様からのご要望の声をパッケージに取り込み、レベルアップを行うことにより、常に最先端のシステムを使うことが出来ます。使用料契約により法改正対応版のご提供を行います。そのため、突発的な予算確保等が発生せず、ローコストな運用経費で計画的な情報化推進が可能です。

◆ 行政基本

行政基本とは、行政事務の効率性・正確性と『無駄・むら』のない住民サービスのご提供を目的とし、あらゆる行政客体の一元管理を行い、3大情報（人・物・金）を関連付けるシステム（統合共通データベース）です。



◆ 業務間連携（総合窓口）による住民サービス

Acrocity 住民情報システムが提供する行政基本は、人・物・金をキーとした自治体が管理すべき、すべての行政客体の基本情報を一元管理しているシステムです。この行政基本のデータを各業務システムと連携し、1台の端末で複数の業務システムを使用することが可能になります。これにより、総合窓口システムの構築が容易に行え、住民に対するワンストップサービスが可能となります。

